地域で広げよう！孫育ての和

ふじえだ育G（イクジィ）応援プロジェクト その5

核家族化や女性の社会進出、地域社会の希薄化などにより、孤立してしまう「子育て」。
そうした中、今、期待されているのがじいじ・ばあばが持つ「祖父母力」です。
このコーナーでは「孫育て」という視点から、皆さんに役立つ情報をお届けします。

※「育G」とは、育児に積極的な「Grandfather」「Grandmother」の略称です

育Gへ孫育てアドバイス　とがめるよりも、補う

「孫がゲームばかりしている。もっと外で遊べばいいのに」

みなさんは、孫やパパママの"ちょっと気になる"を発見したとき、どのような行動をとりますか？

おすすめは、言葉でとがめるよりも、行動で補うこと。

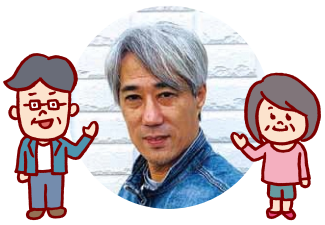
たとえば、上記のような場合は、みなさんがお孫さんとかかわるときに、外遊びをメインにすればいいのです。外遊びにお孫さんが乗ってこないようでしたら、ハードルを一つ下げて、身体を動かすゲームをしてもいいでしょう。

とがめた人も、とがめられた人も、うれしい、楽しい気持ちにはなりません。みんなが笑顔になるには、とがめるよりも補う。お孫さんとのかかわりだけでなく、これはご家族、その他の人間関係でも同じです。

アドバイザー
ぼうだ あきこ
NPO法人孫育て・ニッポン理事長

自身の出産後、子どもや家庭の状況にあわせて、育児雑誌や新聞等への執筆、育児サイトの立ち上げ・運営、企画会社などで活躍。2011年NPO法人孫育て・ニッポンを設立。全国各地で「孫育て講座」や行政との共同プロジェクトを行う。また、産後ケア、多世代交流を中心としたまちづくりなどの調査、研究に携わる。男の子二人の母親。

地元の育Gリレーコラム　無料アプリを駆使して大奮闘！



今月の育G

鈴木 邦昭さん（55才）
職業：塗装業
住所：藤枝市音羽町
孫　：男の子（1才）

今年の正月、1年振りに孫に会った。大泣きしないかと心配したが、ニコニコと笑ってくれて安心した。慣れない「無料ビデオ通話アプリ」を駆使して、週一ペースで会話していたおかげだろう。一緒にお風呂に入って"洗いっこ" できてとても嬉しかった。孫の存在は50才を過ぎてからの生きがいになるし、若返りの秘訣でもある。最近では「無料画像共有アプリ」で写真も随時確認できるようになったが、「身近で孫の成長を見守りたい」というのが本音のところだ。「5年後に戻ってくる」という息子の言葉を信じるしかない・・・。

自慢の孫フォト

栁都（りつ）くん

藤枝市からの子育て情報

まちの保健室（助産師、看護師による相談会）

育児や子どもの成長・発達に関すること、授乳のこと、産後メンタルケアなどについて、助産師や小児病棟の看護師に気軽に相談できます。個室での相談もできますので、ぜひ、ご利用ください。　※直接会場へ　※お子様連れで参加できます

対象　未就園児の保護者　**ところ**　藤枝おやこ館（BiVi藤枝2階）
とき　令和3年3月13日（土）　午前10時30分～午後2時30分

藤枝おやこ館webページ

こちらのQRコードへアクセスしご覧いただいた感想をお寄せください。